

おうちで学ぼう！水道のしくみ

水道局ホームページのコンテンツを利用して、水道のしくみをのぞいてみませんか。

動画はこちら



※画面はイメージです

「のぞいてみようじゃ口の向こう側」

じゃ口の水が、どこからきているのか、動画で学んでみましょう。小学生向けですが、大人の方にもわかりやすい動画です。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/mizu/somu/shisei/nozoitemiyou.html>



おうちで楽しめるコンテンツを今後も公開していきます。
どうぞお楽しみに！

視聴者の声

- じゃ口の水がどこからきているのか考えたことがなかったが、楽しく学ぶことができた。
- 小学校で習ったことを、復習できた。
- 水道局のイベントには行ったことがなかったが、オンラインだったので気軽に参加できた。
- こどもと一緒に動画を視聴し、親にとっても勉強になった。

最新情報は
Twitterで！



広報物はこちら



広報物の一例

「水がとどくまで」(左)

初級編。水道のしくみを知っていただく第一歩としておすすめです。

「水とわたしたち」(中央)

中級編。小学校4年生用の社会科副読本です。簡単に読みやすく、大人の方にもおすすめです。

「福岡市の水道」(右)

上級編。統計データなども掲載しています。詳しく知りたい方はこちらをどうぞ。

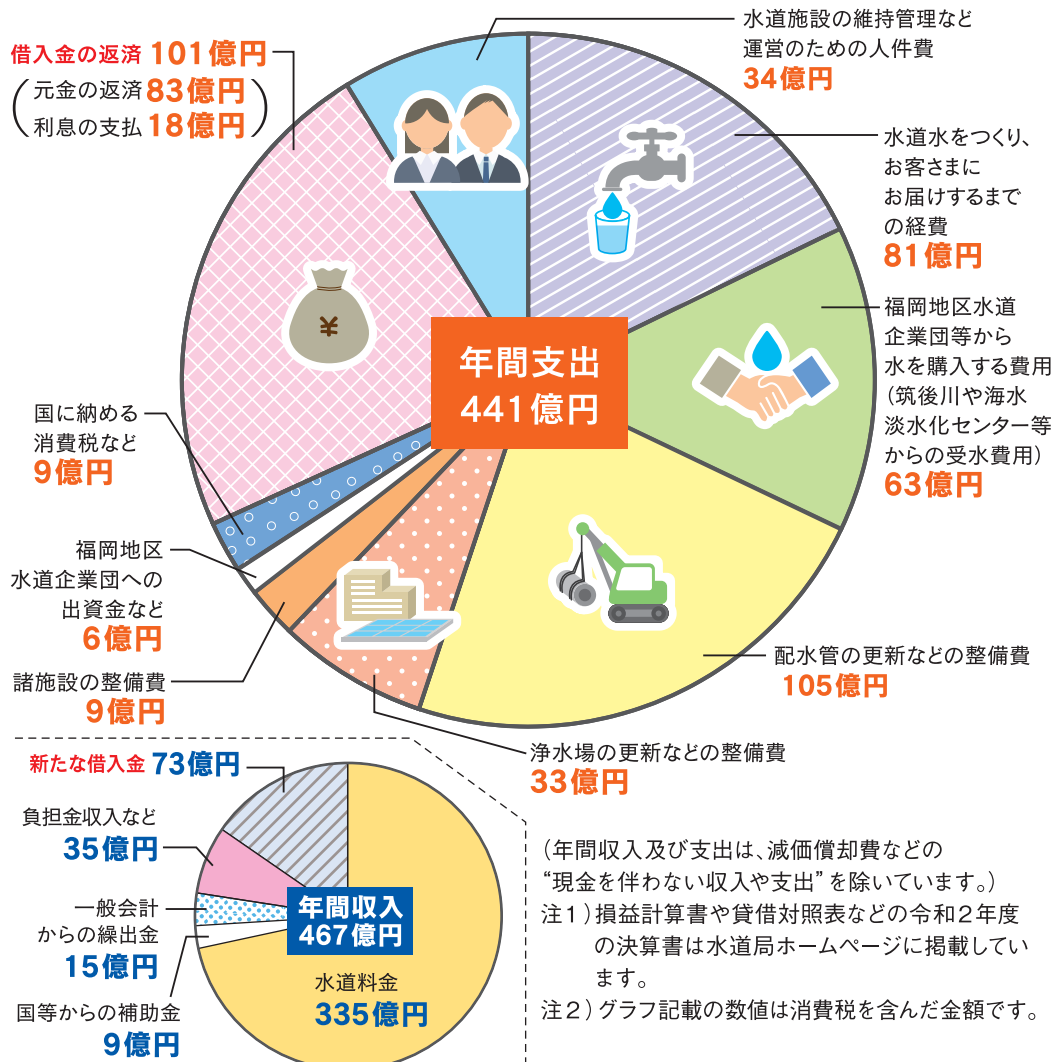
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/mizu/somu/0104.html>



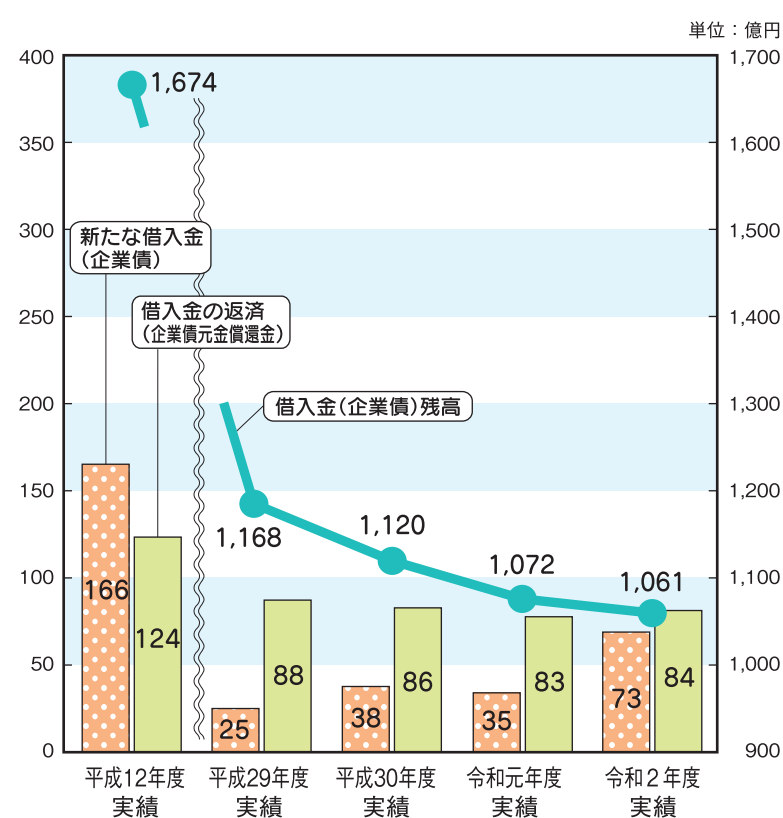
過去の「みずだより」も公開しています！

令和2年度の財政状況

水道事業については、事業の運営や水道施設の整備、借入金の返済のため年間441億円を支出し、水道料金や新たな借入金等の年間収入467億円で賄っています。



借入金(企業債)残高の推移



水の安定供給のために必要な施設整備は、事業資金の多くを借入金(企業債)に依存しています。借入金残高のピークは平成12年度末の1,674億円でしたが、経営の効率化に努めたことなどにより年々減少し、**令和2年度末では1,061億円となり、20年間で613億円の削減**となりました。

それでも料金収入の約3.5倍と高い値となっていることから、将来に過大な負担を残さないよう、新たな企業債の借り入れを抑制し、安定経営の持続に努めていきます。